

仙台の次世代経営者 presence 対談



（株）清月記専務取締役
菅原 啓太氏

すがわら・けいた
1988年仙台市生まれ。中央大学経済学部卒業。（株）清月記専務取締役。2021年1月1日より仙台青年会議所理事長。2022年1月1日より日本青年会議所総務委員長。趣味は旅行。

連載
第6回

仙台、日本を拠点に、国内ばかりでなく、世界市場を見据えながら事業を展開している次代を担う若手経営者に、活力ある仙台の経済活動や人材育成の在り方、そしてこれからの時代を生き抜くために必要な価値観や視点を、（株）清月記の菅原啓太専務が切り込んでいきます。

「男性美容」マーケティングの「ソフトドリンク」

菅原 松倉さんは、宮城県大崎市の古川名物としてよく知られる「パパ好み」の榎松倉がご実家とお聞きしています。松倉さんが東京で創業された会社の業態は、製菓とはかけ離れています。創業から現在に至るまでの変遷とビジネス内容などについてお聞かせ下さい。

松倉 私は2人兄弟の2番目です。古川高校から東洋大学経営学部を卒業しましたが、自分の成長のため一回は外に出て、東京でもまれたいと思っていました。マーケティングソリューションとブランド開発をビジネスとしたトレンダース（株）に入り、入社3年目で上場、27歳のときに、最年少で執行役員に就任し営業を行っていました。

2020年に企業内新規事業として、男性用美容商材を対象とした「ソフトドリンク」事業を立ち上げ、その事業を買い取った形で新会社を作りました。

菅原 具体的にはどのようなビジネスですか。

松倉 メンズ美容を中心に、インフルエンサーなどのタレントのスカウト・育成・マネジメント業務、インフルエンサーマーケティングを起点に、インスタグラムやティックトック、ユーチューブを活用したマーケティング戦略を立案し、その実行から効果測定まで一貫通貫して提案します。

また、映像製作を強みに、広告クリエイティブから商品パッケージの製作まで、顧客ニーズに合わせたクリエイティブ製作も行います。さらに、コンセプト設計からメディアプランニング、ウェブ広告の運用まで、

コミュニケーションプランニング全般の企画提案します。

菅原 顧客先は。

松倉 資生堂さまや花王さま、コーセーさまなどのナショナルプラ



【Mazeru Share(株) 本社・東京都渋谷区。「ソフトドリンク」をブランド名に、今後さらに市場性が高くなる男性美容分野を中心としたマーケティング戦略、インフルエンサー発掘、商品パッケージ製作までを手がける。

菅原 最後にありますが、次の仙台をどのように創っていくべきか、どのようにお考えですか。

「出る杭を伸ばす仕組み作りと環境が必要」

松倉 東北の方は、企業、人材とも引っ込み思案ですから、もっと成長するための機会をたくさん作ることに思っています。事業性の高い企業を創り出す環境作りです。東京で起業しているのは凄いなと、大崎

市に帰る度によく言われるのですが、やりたいのだったらやれば良いのに、と思っています。

菅原 出る杭を伸ばす仕組みと環境が必要だと思います。そして若者を仙台に留めようと考えているのではなく、逆に外に出て行く若者を支援することも必要です。その若者たちは必ず、仙台のために貢献してくれま

す。本日は貴重な話しをいただきありがとうございます。今後のご活躍を期待しております。

MazeruShare(株) 松倉寛之氏



まつくら・ひろゆき
1986年宮城県大崎市生まれ。実家はパパ好みやずんだ煎餅を製造販売する（株）松倉。大学卒業後、2010年トレンダース（株）に新卒入社。12年マザーズ上場。16年当時最年少で執行役員に就任。営業統括役員として全社業績を牽引。21年メンズ美容のプロダクション「Soft Drink」を立ち上げ、22年Mazeru Share(株)（本社・東京）を創業。現在はタレント・インフルエンサーマネジメントを行いつつ、美容やコスメ、飲料・食品のナショナルメーカーを中心に、コミュニケーションプランニングの企画提案やSNSマーケティング支援を行う。古川高校時代は水泳部に所属、インターハイに出場。2児の父親でもある。

清月記 斎苑

ファミーユ ぶぶろりモキ ホつたん キャンパリー 一乃庵

LIFESTYLE CONCIERGE 株式会社 東洋館 石伸 THE ROYAL HIRE

Kids Duo RIA-FEUILLE Maison macose

Flower Studio S 土湯別荘 Early Gohhkan 国際ツナミノカ-仙台

謹賀新年 2023

年頭にあたり皆様方のご健康とご多幸に祈念いたします。

スガワラホールディングス 清月記グループ

代表取締役社長 菅原 裕典
専務取締役 菅原 啓太

総本社 / 仙台市宮城野区日の出町 2-5-4

「次の仙台」をどう創るか——経済力、人材育成——